

令和 4 年 9 月 13 日
仙台農業協同組合

仙台市が発行する「グリーンボンド」への投資について

仙台農業協同組合（代表理事組合長 藤澤 和明、以下「当組合」という）は、このたび、仙台市が発行するグリーンボンドへの投資を決定しましたので、お知らせします。

「グリーンボンド」とは、企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券の発行による資金調達は、仙台市が実施する環境問題の解決に貢献する事業の財源として活用され、同市が進める「防災環境都市づくり」を加速させる取組みであるとともに、脱炭素社会の実現に貢献します。

当組合は、SDGs 債の購入をはじめ、地域の食と農業に関する事業・サービスを継続的に実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進してまいります。

<本債券の概要>

発行体	仙台市		
年 限	5 年		
発行額	50 億円		
関連する SDGs	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  9 産業と技術革新の 基盤をつくろう  11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に 具体的な対策を 		

SDGs とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称であり、2015 年の国連サミットで採択されたものであり、「誰一人取り残さない」という基本理念のもと 2030 年までに持続可能な社会の達成に向けて取り組むものです。